

あなたの支援が“学びたい”青学生の「力」になります。

皆様からのご寄付は学びたい学生にとって「経済的な支援」「精神的な支援」として力になります。青学生の“学びたい”をご支援ください。

受給学生にインタビューしました

将来は、学びたい学生に
寄付ができるような人になりたい



山田 風馬さん
(経営学部1年)

奨学金をいただくことで自分の
進路を広げることができた



望月 爽介さん
(法学部4年)

■青山学院の志望理由

会社経営に興味があり、関連したことが学べる大学をいくつか受験していました。「学内の給付型奨学金があること」は最終的に青山学院大学に進学することを決めた理由のひとつです。

■アルバイトは？

塾の講師をしており、小学生から高校生までに勉強を教えています。大学とアルバイトの行き来は大変ですが、とても充実しています。1週間に6日間ほど勤務しており、生活費に充てています。

■給付型奨学金を受給して…

大学で学ぶことができるるのは給付型奨学金をいただいているおかげなので、とても感謝しています。自分も将来、学びたい学生に寄付ができるような人になりたいです。

■大学生活

大学生活はとても充実しています。通常の授業のほかに、「尚法会」と呼ばれる司法試験の合格を目指して法学研究を行っている勉強団体の活動に参加しています。卒業生の先輩方から情報共有等をしてもらうことができ、楽しく学ぶことができます。

■大学卒業後の進路

卒業後は法科大学院へ進学を予定しています。人の暮らしに寄り添うような仕事ができるよう努力します。

■給付型奨学金を受給して…

給付型奨学金をいただき、アルバイトを減らすことができました。資格試験の勉強にかかる費用やテキスト代に充てています。奨学金をいただくことで自分の進路を広げることができ、感謝しています。

受給学生からの声をお届けします

アルバイトが軽減でき、
学業とボランティア活動
を両立できました。

キャンパスツアーガイドボ
ランティアという、大学を
見学に来た高校生などに学
内を案内する活動をしてい
ます。教員免許取得のため
の授業もあるため、学業に
時間を使えることはとても
助けになっています。

奥谷 義弘さん
(理工学部4年)



応援してくれている方が
いると思うとモチベーションが
あがり、さらに頑張ろうと
思いました。

奨学金をいただきてアルバ
イトが軽減でき、感謝していま
す。大学で学んだ教育学を大
学院でさらに発展させて研究
したいと思っています。

今井 海月さん
(教育人間科学部4年)



留学に行き自分の視野を
広げたいという思いが
強められました。

奨学金を利用し、留学先では、
イギリスにある英語学校に行
こうと考えています。英語を
学ぶとともにイギリスの礼拝
の雰囲気なども身をもって体
験したいです。

荒井 恵伶名さん
(総合文化政策学部2年)



自分の夢を叶えられるよう
これからも様々なことに
挑戦したいです。

国家間の平和構築を学ぶゼミ
に所属しています。またボラ
ンティア団体に所属し、地域
コミュニティの形成のお手伝
いをしています。奨学金をい
ただき、アルバイトを減らし
学業に充てる時間をいただけ
感謝しています。

吉田 紗綾菜さん
(国際政治経済学部3年)

